



④

「もったいない」と
「ありがとう」



(5)

ムッゴロウ君 くん す 「カッパ君、捨てられたレジ袋の中
には、川や海に流れていくものがあるんだ。レジ袋は薄いから、
小さな小さなプラスチックごみになつてしまうものがあるつて知つて
たかい？」

カッパ君 し 「ううん。知らなかったよ。でもさ、
レジ袋がやぶれて小さく小さく
なるんだからいいじゃない。」

ムッゴロウ君 おも 「そう思うだろう？ 小さく小さく
なったら、誰も気づかないし、
川や海も汚れないんじゃないかと
思うよね。
でも実はそうじゃないんだ。」

カッパ君 だれ こま 「そうじゃないの？ 誰かが困つたり
するの？」

ムッゴロウ君 お 「そうなんだ。とつてもとつても
こわーいことが起きてしまうんだよ。」

なまいきな
感じで

やさしく
教えてあげる
ような感じで

びっくりした
感じで

恐ろしそうに